

令和5年度第1回広島城天守の復元等に関する検討会議について

1 日時等

- (1) 開催日時 令和5年11月30日（木）10：00～
- (2) 開催場所 広島市役所本庁舎2階講堂
- (3) 出席委員 6名（金澤雄記、島充、塚本俊明、三浦正幸、光成準治、山田岳晴）
※橋本涼太委員は欠席。

2 議事の概要

検討会議の開催要綱等について確認した後、委員の互選により三浦正幸委員を座長に選任した。その後、広島城天守に関する基本的な情報について確認した上で、「史跡等における歴史的建造物の復元等に関する基準」を踏まえた広島城天守の復元等に関する検討内容について確認した（具体的な内容は、下の(1)、(2)のとおり。）。

(1) 主な検討内容

ア 基本的条件の整理

- ・現天守の解体及び天守群の復元等に伴う影響が想定される範囲（天守台及びその周辺等）における石垣、遺構等の文化財の現状の整理
- ・現天守の解体及び天守群の復元等により想定される文化財への影響（液状化など地震により想定される遺構への影響を含む。）の整理

イ 必要な調査内容の検討

- ・現天守の解体及び天守群の復元等に当たって必要となる調査（内容、方法、範囲（実施箇所）、所要期間、費用等）についての検討

ウ 現地予備調査の実施

- ・石垣現況補足目視調査、3次元補完測量、石垣断面構造の補足調査等

エ 文化財の保存に係る検討等

- ・現天守の解体及び天守群の復元等に伴う文化財の保存に関する課題整理及び方針検討（石垣及び基礎地盤の解析を含む。）

オ 現天守の解体に関する検討

- ・現天守のこれまで果たしてきた役割や課題など現天守の評価
- ・現天守の設計図書等に基づく解体の範囲の検討
- ・解体に係る施工条件の整理
- ・解体に係る具体的な工法及び仮設計画の検討
- ・解体に係る工程及び概算費用の検討

カ 天守群の復元等に関する検討

- ・木造復元以外の整備手法（耐震改修等）との比較衡量
- ・天守群の位置・規模・構造・形式等、材料・工法等の検討
- ・復元等の蓋然性の考証
- ・復元等の範囲及び復元時代の設定
- ・復元等に当たっての施工条件の整理
- ・復元等の具体的な構造、工法（基礎地盤対策を含む。）、仮設計画及び使用木材の樹種や調達方法等の検討
- ・天守群の復元等と史跡の歴史的・自然的な風致・景観との整合性に関する検討
- ・建築基準法、消防法及びバリアフリー法などへの対応及び防災上の安全性の確保の検討
- ・復元等に要する工程及び概算費用の検討
- ・中長期的な改修工事費用、維持管理費用の検討
- ・現天守の解体及び天守群の復元等の過程に係る活用の方針・方法の検討
- ・復元等の後の活用・管理の方針・方法の検討

(2) 検討の進め方のイメージ

